



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

今日、私が原爆先生の特別授業を受けて学んだことは、原子爆弾のこわさについてです。私は今まで、原子爆弾を、ただの大きい爆弾だと思っていました。ですが、広島におとされた原子爆弾は、中心部が100万ともあり、外周だけでも、太陽の温度より高い温度、7000℃もあることを知り、とてもおどろきました。原子爆弾で、亡くなった人も多いのに、爆弾がおとされたあとの衝撃波や、放射線など、色々な場でたくさんの方が亡くなっていることについて、心かきめつけられているような気持ちになりました。今、自分のいる場所に、同じような原子爆弾がおちてくると、目の前にはどのような風景が広がるのか想像してみました。想像すればするほど、さうな場面にならなくなりました。私は、このような出来事は、これからもうずっと、あてはけないことだと思います。これ以上、人々の命がなくなるとは、ガスがからています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

10/28

原爆という言葉はよく聞くけれど、くわしいことはよく知りませんでした。ぼくは義三さんの話を聞いて一番悲しくなったのは、被爆した人が無残な姿になって助けを求めてきても、なにもできないところでした。義三さん達以外の軍隊もとても悲しかったと思います。眞徳さんが教えてくださって、原爆のことをくわしく知りました。原爆は地面から600mで爆発して地面が鉄がとける温度に達したのを見て、びっくりしました。まだ当時の技術があまりなかったおかげでウランが60kgしか爆発しなくてまだ不幸中の幸いだと思いました。でももし、60kgすべてが爆発していたら中国地方が巻き込まれていたんじゃないかなと思います。原爆が爆発した瞬間のビデオを見て、爆発した瞬間にのみこまれ衝撃波で建物がかくずれて、そこにいた人は、やけどしてどうなっているのかがわからなかったと思います。原爆先生の授業を受講して戦争や原子爆弾は人を傷つけるだけということを学びました。被爆者達のためにもこれからずっと戦争をなくしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

名前は裏面に記入してください

10/28

今日、総合の時間で原爆先生の特別授業を受けました。

その授業の内容は資料や映像を使って原爆がどんなに恐ろしい火暴弾であるかをよく達しにわかりやすい説明でした。

授業の中で疑問に思ったことがありました。

どうしてアメリカが広島に火暴弾を落とすというひどいことをしたのかという事です。自宅に帰ってその理由をお父さんに教ええてもらいました。昔、アメリカと日本が戦争をしていて、その時に原爆を落とされた。その結果日本が戦争に負けたという事です。

今日の話を聞いて心に残ったことは、ゴルフボールくらいの小さなもので町全部を火葬したことです。うらながとっても破壊力があることを知っておどろきました。

今日ぼくが学んだことは、日本とアメリカが原爆を使わないで話し合いをする事によって人が死なないようにする方がいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/20

原爆、僕はそのことについてあまりかんしんをっていなかった。だが、今日(10月28日)の原爆先生の特別授業を受講してても原爆へのかんしんが変わりました。今この学習でわかった事が三つあります。一つ目は、広島市民の内(35万人)おとくなりになつた人々は40%5人に2人おのでも多く、その心がいほ想像をせつすることと言ふ事がわかつた。二つ目は、他にも、(広島や長山崎以外)四つの候不補があつたといふことだ。三つ目は、ウランやプルトニウムをつかいエネルギーではつ電していたことがあつたが、しげんしよくはつ電所)原爆につかあつてゐる事だ。これらの学習により、今後いさゝい戦争はダメといふ、おにがあつても、けしてや、てはいけなひと思つた。この学習をしてても良かったと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/28

私は「ラジオゾンテ」がほぼ全てを測っていたということにおどろきました。なぜなら「ラジオゾンテ」だけで気候、風圧などを測れるとは思わなかったからです。ほかにも私は「ひどいこわい」と思いました。それは原爆、または太陽のようなものがぶつてきたことで、太陽よりも10000度も高い原子爆弾によっておきた出来事。それは私の思っていたのよりはるかにおそろしかたです。中でも一番そう思ったのは、手をっないでいた親子がきえてしまったことです。決してそう思ったのは、原爆ドームの中にいた人が、体内の水分がいっさいなくなり炭化してしまうか、白濁になるかというところからです。私は、この2つの言葉を聞いて、熱線・衝撃波、これほどわるい組み合わせはないと思いました。しかも、衝撃波の速さは毎秒440m。これでどれたけの人が亡くなったと思うも、争戦は絶対にしてはならない。私は、こう思いました。もし再び争戦がおきてしまったら、この時はもうこの国はほろんでしまうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/28

ぼくが原爆先生の授言講を聞いては違
のおいちゃん世代の一部の人は原爆を
体験した人がいることがわかりました。だからぼ
くはその人達はとてつらい思いをしてきたのだ
と今回の授言講でよくわかりました。思
ったことはその戦争の時代の若い人達は
きけんだとわかって、20才ころの若い人を戦
争につれていくのはかわいそうだと思いま
した。そのせいでたくさんの方が亡くなったから
戦争をするぐらいだったら、もっと他の案を
考えるほうがよかったんじゃないのかと深く
思いました。よくにおどろいたのはアメリカの
技術です。原爆を作る技術もすごいこと
とくにすごいと思ったのは飛行機を飛ばすこと
を落としたあとすぐにせんがいで高度まで下げてドッグ
はとてつらいと思いました。ぼくの人生にも、もしか
したら、こんなききがおこるかもしれないから、
このような授言講を聞いてよかったです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

10/24

私は今まで原爆と関しても「原子爆弾」としか思いませんでした。でも今日の授業をやってから原爆に対する気持ちが変わりました。特に心に残っているのが映像です。飛行機から原爆を落とす様子から火を起すという程度の映像で原爆のおそろしさはよく分かりました。

私は原爆投下後にたかる風を「たた」と「風た」と思っていました。でもそれは私たちが感じることで、本当は「おそろしいおそろしい風だ」と知りおどろきました。原爆は周囲の人と燃え尽き、物を壊すのを一瞬にしてやります。よくおそろしいものだと思います。しかも、この原爆は本物の60分の1でした。今は本物の100倍も威力があるのか、約100倍も威力があるのか、その原爆を投下して世界がほろびるのではないかと思っておそろしくなりました。もし広島に落ちた原爆のつらさに全て火を燃やしていたら中国と四国地方はホロボロになっているのではないかと思いました。

他にも広島市人口の被災率が70%もある人口のうち40%もとくなると知り、もう一人なことがおそろしいと身に感じました。

またこのようなことがあれば戦争の是非を知りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/27

この授業を受講して、ぼくはいろいろ
なことがわかりました。まず、世界の
原爆の量です。ゴルフボール一個ほど
の大きさで広島が焼きつくされる。
それが世界に一万発以上ある。ま
ただけでこれ、世も末だと思いま
した。また、アメリカがわかりました。
アメリカは、日本人を土人だと考えている
ことは知りませんでした。しかし、いくら
さるでも、体をほんの敬利でけすよ
うな兵器を二発もおとすなとこ
でいいからせたいと思いました。
そして、なにより今の日本がわか
りました。人間を熱線が炭化させ、
衝撃波でこれ、原爆をおとれたはず
なのに、アメリカの原爆にたよって
る日本はなんなのだと思いました。
ぼくは、もっと日本はアメリカにものを言
うべきだと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

1

今日ぼくは原爆のことも大切なること
 になりました。この時間で分かったこ
 と、まず原爆生先のお父さん、お母さん三
 さんが生きていた時代は21さいにな
 ると強^せい的に墜^{おち}運^はにめぐら^せな
 ればダメです。お母さんは17さいに墜
 運^はにめぐりました。広島におちてきた原爆
 は「リトルボーイ」という原爆でした。重^{おも}
 さはたんとろとん、原爆の中に入^いっ
 て、うらんというものをとがして火暴石皮
 させるのです。そして原爆をおとす候^{とき}に
 なた、た土場所^{ところ}は①広島 ②小倉 ③長山崎
 ④木黄浜 ⑤新湯 ⑥京都の6つの場所
 が候^{とき}に上がりました。とくに京都が
 すごくおそれたが、京都は古くから
 伝^{ついで}とうかがあり人間にと、てあるべき
 土場所であるから、原爆をおとさな
 ったのです。これから必ずと平和をの
 るぞみます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

ぼくは、原爆について良いものではないしあまり興味がありませんでした。

今日の授業で B29 のもっていた原爆が47もすることや原爆投下都市の条件など内部の情報が知れて良かったです。又、候補になった都市に横浜や京都が入っているのにはおどろきました。京都に落とされなくて良かったと思います。ラジオバンテについてくわしく調べてみたいと思いました。又、原爆の画像でよく見かける雲のでき方はすごいなと少し感心しました。

最もおどろいたのは原爆のおんほうしたおんほうが60kg中おんほうが1kmだったことです。現代ではこのい力をはるかにこえる爆弓弾が約15000発もあるというので、そのとうじのじょうきょうでもまだましたったというのが とてもこおいです。広島、長崎でおきたことが2度とないことをいのりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

ぼくは、原爆先生のお父さんの体験談を聞いていて、そのひさんな様子が頭に浮かんできました。その中で、人が人のあがたをしていなくて、右往左往している様子や、一瞬で人が炭になってしまう様子を想像しました。それを考えると、今は平和で、ほとんどの人が人のあがたを保って生きている？のありがたみや、かけがえのなさがあかる気がします。そして、この平和を守っていかないといけない、と、改めて強く感じました。ぼくも広島に行き、原爆資料館に行ったことがあります。そこにあったものだけでも原爆の恐しさがひしひしと伝わってきましたが、原爆先生が「きれいすぎる」と言っていたので、本当の原爆はもっとも、と恐いものなんだなあと思って、怖くなりました。後はんの原爆についての勉強は、とても自分のためにな、たと思っています。また、この授業を受ける前も、戦争はいけないことだと思、ていました。しかし、この授業を受けた後はその思いが一層強くな、た気がします。この授業のように、戦争のひさんさ、むづさなどを伝えて、二度と同じあやまちをくりかえさないようにするところが、大切なのだと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

10/28

原爆先生の話を聞いて、原爆はとても悲しいものだとわかりました。

今日聞いた話は、すごく興味深い話でした。

原爆先生のお父さんは、すごくわり思いをしたのだとわかりました。

トラックがくるまでの時間に、原爆が落ちてくるなんて、すごくわかりました。

取りかか、原爆を落とす第一こうほは、広島、第二こうほは、小倉、

第三こうほは、長崎という話を聞くのも、おそろしか、たじろ

広島にたかたれた原爆の名前を聞いて、おどろきました。

なぜ、名前が、「(原)トルボウ」なのだ、日本語にやくすと、「少年」と

名前になりましたけど、なぜ「少年」という名前になったのか、けんとう

もつをせんでした。広島、元安川での遺体をたかた置いたあと

に、「少年が、かけよって来て、服をひき、お姉さんを助けたい」と

いうお話をせれましたが、ぼくもこの言葉は、すごく、わかりました。

お姉さんを助けたい、おじいちゃんを聞いて、すごくたのもし、たかた

と思いました、なぜか、という、ぼくは、けいさいになった、たかた、こんな

には、できないと思、たから、です、やはり、原爆は、おそろしくて、

手にもしたくない、という、思いで、きいて、いました。

今、原爆、びきしんで、いる人が、いるんだ、と思、て、助けた

な、と思、いました、あらため、て、原爆のおそろした、たかた、知、り、ま

した、勉強、になりました、ありがとう、ご、ざ、います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

最初、ぼくは原火暴とはなにかあまり分かりませんでした。

ですがこの学習で原火暴とはなにか知ることができました。

ぼくは今まで、原爆で苦しむ人々のことをあまり考えたことがありませんでした。それからこの特別授業で、

自分ではあじわったことのない苦しみがとんなものだったか理解することができました。

また、今と昔を比べてみると、今は昔よりるかに平和で安全な国になつたと思います。

そしてこれからも昔のような出来事をおかさないように日本人一人一人が心かけて同じことを、ならないようにするのが大切だと心から思いました。

最後にこのように貴重な時間をありがとうございました。

今回原爆先生におそわったことは、おそれないようにして、一人でも多くの人に原火暴のことを知ってもらえるように心かけていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

しゅこう

10/28

ぼくはこの受講で色々なことを学んだと思います。
 まずは、軍隊などがどのように行動をしたかなど
 を知りました。そして、なまで見ただけの被爆者の様子を、くち
 し説明してくれました。原子爆弾がどれほど恐ろしいものが
 を想像はしていたしたが、またくちがくくんなのを受けて
 まだ生きている人がいると教ると、すごいと思います。これは
 普段からの警戒が、いんがが出たのだらうと考えていました。
 そして、ウラニの1/6がぼくはつして広島が、あんなになつてし
 まったかと思うと、びくびくしてしまいます。そんなのが全部
 ぼくはつして東京におちてきたら、日本はどうなってしまうのか
 と考えています。ぼくが1番原子爆弾でおそろしいと思うの
 は、放射線です。もし放射線をあびてしまったら、その
 有害なものか、一生ついてくると思います。今でも原爆病と
 して苦しんでいる人達がいると聞いたとき、泣けてきました。
 今なお、原爆の被害で苦しんでいるということもおどろきで
 した。そして、ぼくは、原爆先生から聞いたことを受け継がなけ
 ればならないと思います。被爆者が体験したことを、受け継い
 で、みんなの意識を高めてこれからは、そのように被害が
 ないように工夫していかねばならないと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

10/28

ぼくは、原爆の話を聞いて、どんなに原子爆弾がすごくて、こわいものかを知りました。それを聞いて、原子力発電所もあぶないから、東日本大震災の時もたいへんだと思った。そしてなぜ、アメリカは、わざわざ、日本に火暴弾をおとしたのか、そしてそれをアメリカが、遊び半分で、たら、ぼくは、むかつきます。だから、これから戦争をなくし、もうこの時は、もうとささげたいです。そして、この学習で、原子爆弾のすごさもわかりました。ひょう面の温度は、太陽をこえる、7000°で、中心温度は、100万°で、地面の温度は、3000°になることがわかった。それが、一瞬にして、すべてを焼きつくしてしまい、多くの命が一瞬にして、なくなった。そのことをアメリカが、原爆でおとした人は、一生あやまらなければいけない。そして、戦争のぼろの日本も、被爆者たちには、あやまらなければいけない。そういうことをして、つづいてほしい。だから、自分のいかに、被爆者もその家、家も、きずつくから、戦争をしないよう、世界によびかけていきたい。そして、戦争が、おきそうになったら、おたが、いのあやまちを、かくさずに、あやまり、それで戦争が、少なくして、いすれなくなれば、いいと思いました。今日は、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/28

この授業を通して、私は、「原爆が投下されたときの様子」を少し想像することが出来ました。そして、原爆のことについて深く知ることで、被爆した方々が、どのような悲さんな8月6日を送られたかを考えることが出来ました。又、ウラン60kgのうち、たった1kgで、今回のようなことになったのだから、60kgをすべて燃焼したら、どうなってしまうのか、想像もつきませんでした。爆発し、直径200mの大きさにぶくれあがったものは太陽よりあついと分かり、そこにいた人々がどれだけあつかったのか、考えられました。その上、今、展示されているものは、本当のものとは違う」と知り、そこまで悪い状態だったのがウラン1kgで、60kgだと、もうどうなってしまうのか、想像もつきないほど悪い状態だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/29

今回の話を聞いて原爆とはどんな素晴らしいもので、どんなことだったかがよくわかりました。言葉まきいて、たまにこわいところがあり、私をこわく感じました。今回広島
の原爆でおこること、そして、ぼくはつうすと、
どのようなことがあるのかそれがくわしく、そ
して、しんのある話でした。原爆先生の父である
方は、すごく気持ちを表していて、私がまきいて
いても、気持ちがわかるお話をしてくれました。そして、落された
原爆とは、とてもいかにあるということが分
かりました。ビデオを見ても、衝撃波で、いっしょに
にして、家をこわし、人をのみこむということとは、
こんな感じでおこるのだと思いました。

広島原爆で、5人に2人の確率で、おな
りになり、そして、こんな高い確率をたえて生きた
人たちもいる。そのような原爆世帯がいあって
は、ならないことだと思います。長いようで短い原
爆。私は、原爆と世々々々を苦しめることの
一つであると私は思います。今回は、ありが
とうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

原爆のことはじゅくで習っていたから知っていたけど、今日あらためて原爆のこわさを知りました。

私が一番おどろいたのは、ゴルフボールくらいの「ウラン」が燃焼しただけで広島市がこなごなになってしまうのなら、今作られている原爆の一つを爆発させたら、地球はこわれてしまうのではないかと思い、とてもおそろしくなりました。それに原爆の表面が太陽の表面の温度より1000℃も高いと聞き、私の真上に太陽のような物があつたらと考えるとこわかったです。また、たった一つの原爆で14万人の人が亡くなつてしまい、広島と長崎に二つも落とされたので、たくさんの方が亡くなるような戦争は二度とや、てはいけないと強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

10/28

原爆先生の授業として原爆のおそろいさで被害のほか原爆先生の父親のこと、体験を聞いて感じたことは兵隊の勇気のことです。兵隊の勇気はすごいと思います、なぜなら原爆先生の父親、その父親たちの靴をたちは原爆がさへ爆発、それ以降のまじまじな人たち、つぶれた家などを見たとき引きかまさないで人のために町のためにつくっていた所です。それに、九日間もはすごい勇気だったのですかと思いました。あと、なぜ広島におとしたかや落したあとの行動などをどう説明していい、良かたで。

ほかに感じたところは、熱線、衝撃波、放射線のところです。これについていろいろ観念から見た資料があり、この中でどこかというところ、原爆したあとの内部、表面の温度が太陽より高いところ。もしこれがあたるとすごい熱いことが身にしみます。ほかに熱線や衝撃波と熱線の同時のい力が被害の規模もじーと気まず。

あと映像の小布さや最後の北田義三さんのコメントは心に響きます。授業ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

ぼくは夏休みに広島に行き原爆ドームを見ました。その時どんな原爆が落とされたかこのようになったか知りたくなり先生の話があると聞いてワクワクしていました。

先生の話を知っているとどうして広島に原爆が落とされたかや、広島、小倉、長崎の他に横浜、新潟、京都の候補があるときいてとてもおどろきました。原爆が落とされる所を先生が口で言っている時いきなり「バン」と言っていてとても怖かったです。どのように原爆が落ちっていくのかや、どこで爆破したかなどが知れよかったです。爆破した時の表面温度が太陽よりも熱いと聞いて「しかも14万人も死亡してしまっ。やはり原爆はあ、ちやいけな」と改められました。これを知れた所が分かれよかったです。このよな体験をさせてくれたおきありがとうございます。本も買ってみました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28(土)

今回はありがとうございました。

私は原爆のことをあまりしなかったので勉強になりました。

いろいろな画像、映像、説明でとてもわかりやすかったです。

そして、原爆がどれほどのものかを知りました。

私がおどろいたことは、「ウラン」です。ウラン1kgで死者が14万人をでて、ウランが60kg全てねんしようされたらと思うと、とてもゾクゾクします。

池田さんのお父さんが見た人間、最初は、全身が赤く、さわったら皮がはかれるというおそろしいことがおきた。でも最後は、すれちがう人はみな人間といえる形を見た時の安心感。とても想像ができます。

日本中の人たちが広島市で起きたことを心に入れてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

10/28

私は、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、原爆のおそろしさがわかったと思います。なぜなら、私はこの授業を受ける前は、あまり原爆について知らなかったけれど、この授業を受けてより原爆について知れたと思うからです。また、原爆のこわさが、よりわかったと思うからです。私は、一度だけ原爆ドームへ行ったことがあるけれど、原爆ドームを見ただけでは、あまりおそろしさがわかりませんでした。しかし、この授業を受け、初めて知ることがたくさんありました。たとえば、広島市人口の内、被爆者数が約70%だったり死亡率が40%だったりすることです。今では、世界にたくさんこのような危険なものがたくさんあります。そこで私はこの授業を通して、これから世界でこのようなことが二度と起こらないようにするべきだと思いました。また、この原爆のおそろしさを、次の世代、次の世代へと伝えていくことが大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

ぼくは、原爆先生の授業を受けて原子爆たんの
おそろしさについて知ることができました。まず一ヶ月
は、原子爆たんのいりよくです。原子爆たんの爆発
後の空にできる大きき円の表面は約7000℃で
太陽の表面の温度が約6000℃で太陽より約
1000℃も熱いのに空中にあたらとてもおそろし
いと思います。またその時の地上の温度約3000℃と
いう熱も太陽の約半分の熱さで人間のすみすみの
水分を蒸発しすみになると聞いた時は原子
爆たんのいりよくを改めて感じました。二ヶ月は人間
のひんがはかれることです。これもまた非常にびっくり
でこわいことだと思います。最後に池田さんのお父
さんが今の広島にあるレプリカを見ても、と残してくだ
りと言っていたのを聞いた時は想像もできないくらい
こわい物だと思います。また今世界中で広島に落とさ
れた原子爆たんより1000倍のいりよくの爆たんは
絶対に使、ておいけなくゆいつ原子爆たんをうけた
日本が世界に伝えていかないといけなと思います。
そして戦争はこれから起、てはいけなと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

10/28

ぼくは、そんなに原爆のことを知らなかった
ので、今日矢口れて上がったのと同じさんやさんにして
しても、どうぶとかなしみをおぼえました。そして、
原子力発電所という、身近なものがとてもき
けんたといふことも矢口りました。とてもおどろい
たのが、47の爆たんがおちたということ
です。しかも、60kgくらいのたった1kgしか爆はつ
していなのに100万℃の高温ととても規模の
大きい衝撃波がおきたということなので、
全部爆はつたことを考えるだけで、ゾッと
します。原子爆弾投下の条件にあてはま、た
広島にたいしてさうした。たなと思いつつ、
いほうでは、東京におちてしまったらどうなっ
たのかというさうぶをおぼえました。なぜ爆弾の
名前を母親の名前にしたのかか気になりました。
この授業で、戦争で原子力爆弾のおそろ
しさを矢口りました。これからも自分で、自分を守る
すべを知、たうえで平和をいのっていきたくて
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

私は、この授業をする前は、ぜんぜん原爆のことをしりませんでした。けれど、今は、原爆と聞くと、ものすごいおそろしいものだと感じます。

最初、本当は、横浜も候補にあがっていたので、横浜だったらどうなったんだろうと感じました。また、時速300kmでとんできたら、私は、どうしようと考えました。話に「太陽がおりてきたのと同じくらいのおちてきた」といっていて、やけどが全体にあると考えると、こわくてとりはだかたちました。

私が一番いんしょうに残っているのは、うらんとゆうものことです。ゴルフボール一個分が1kgもあるなんてびっくりしました。しかも、60kg分の1kgしか爆発しなかったのに、いりよくがすごかったと聞いて、1kgだけ爆発してよかったと思いました。今、世界には、1kg以上がはくはつする、原爆があると聞いて、おちてきたらやだなと思いました。

今は、平和だけど、また、こういうことがおきるかもしれないので、広島原爆のことをこれから考えていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

私はこのお話を聞いて、教科書で読んだものより、そのときの様子をもっと深く知れたなと思いました。

でも、もっと深く知るためには、原爆を投下したときの実際になってみないとわからないなと思いました。

3000℃の温度や、衝撃波、放射線が実際に行ってみないと、七くなっ人たちの苦しみがわからないなと思いました。すくいていねいに教えてもらって、原爆のことを知ったので、今日教えてもらったことをまわりの人たちにもはなしたいと思いました。

私が一番びっくりしたのが地上の温度が、3000℃にもなっていたところです。そんなところでは、せつたいに生きのこれないなと思いました。14万人ものが七くなっつらい思いをした人たちは、たくさんいるんだと感じました。私は放射線のことがよくわからないので、もっとくわしく調べてたいと思います。

今後は、こんなかなしいことがおこらないように、平和にくらしたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

私は五年生の時に、広島にいる友達に
会いに行きました。私は、その時原爆ド
ムにも行ってみましたが、とても怖かつた
し、少し複雑で、なんとも言えなかつたです。
また印象に残っているのは、授業でも見
せてくれた人形です。私は両手をななめ
前にして、皮ふが落ちていくのを想像すると
気もち悪いというより、怖くて、人間のように
見えなかつたです。前に広島で原爆とそのひ
害を学びましたが、今回の授業でも、と原爆
について知ることができました。授業中、原爆先
生が、「ラフー」「バン」と言っていて、とても怖か
つたけど、実際はもと怖かつただろうと思いま
した。また、原爆先生が見せてくれたビデオ
や、話を聞き、想像するだけで怖くて逃
げたくなつたけど、最後まで聞いて、当
時の人々の気持ちがよくわかりました。
私はこれから、原爆ということをお頭の中に入
れ、しっかり勉強に向き合っていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は表面に記入してください

10/28

池田さんの話しを聞いて、被爆者の様子、亡くなった人のむざんなずかたが頭にうかびました。ですが実際はほくたちが思いうかべる姿ではなくもっとむざんでかなしいものだったと思います。最後にあった池田義三さんの動画では、むねかはちきれそうな表情が見られ一言一言かふるえているようで原爆と下後の苦しみや義三さんが見たものがだんだん目にうかびあがってきました。

この授業を受ける前は原爆かどのくらいのはんいにおよんでいたのかもわからず死者の姿もまったく思いうかばなかったのに、初め聞いた時は、ソレとして思わず感情意入っていて、だんだんこわくなっていきました。ほくはだんだん息がつかなくなって苦しうかりました。あと亡くなった人の人数を聞いて悲しうた人が大勢いると思いました。どんな理由でも二度とこんなことはおきでほいけなうと思ひました。



じゅこう

原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

10/28

今までは歴史上のこととしてしか原爆投下のことを考えていませんでしたが、今回の特別授業を受講して改めて重要なことで、たんさんのぎせいを出した無様な出来事なのだなと思いました。私は原爆先生の授業を受けているときとても恐しく感じ戦争を実際に経験している人から直接聞くことでさらに強い印象を受けました。そしてこのような無様な出来事をくり返さないためにもこのことを忘れてはいけな

いのだ」と改めて感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

僕は、今日の授業を受講して、その原爆の当時の様子がよくわかりそのことについて大きく学ぶことができました。

1つ目は、原爆の恐ろしさです。その恐ろしさは、上空600mでできた高温の球体によって外に出ていた人々の命が一瞬にしてなくなってしまうという点とその熱線と衝撃波によって、炭になるか、それともバラバラにくたかれるかという点でした。

そして、その原爆による後いらいが"とても恐ろしい"と思いました。その放射線量によって死亡率40%というとても高い数値が出て、とても恐ろしく感じました。

2つ目は、今、自分の命の大切さです。

原爆によって、大火傷や、その他の傷などで命をおとした人がとてもたくさんいました。そして、それは、哀れみなど生ぬるいものではなく、もっと強く激しいものだと思います。もう絶対に原爆をしてはいけないと改めて強く感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/28

今日は大変なところ貴重なお時間を頂きありがとうございました。この体験は忘れません。

この体験で、ぼくは今までより、もっと戦争は恐いものだと感じました。特に、もしゅんで人が消えると聞き恐いと考えました。原火暴でゴルフボールの大きさで広島県がねんしょうしたので、地球上に一万五千個もあるとも聞き、このまま単戈争が続けば地球がほろびてしまうのではないかと思いました。

また原火暴ドームは広島県の秋げきを思い出させ、単戈争をしてはいけなことをいましめるものなので取りこわしてはいけな、と思いました。今日の授業を通して単戈争の恐しさがわかりました。今日はありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この原爆くを実際に体験
 した人の話を聞いて原爆くは
 最悪だ。戦争は絶対にや、ては
 いけないと改めて感じました。
 原爆く資料館に提示されて
 いるやけどとしてしま、た人の
 像はすごくび、くりしたけど
 本当はもっとすごかったし、いて
 いたので想像をはるかに
 こえていきました。あと
 900校をまわってこんなに
 話をしているというのが
 すごいなと思いました。11月12日
 1回、クイズを出しているし
 歩いてて、この学校が正解
 していいいと言っていたので
 三小も正解できたがすごいな
 と思、ていたら川野君が正解して
 すごいと思、れました。こんな話をし



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

10/28 (土)

今回はおいそがしい中、三小に来て
くれてありがとうございます。

原爆

すごく怖くて悲しい話でした。体験し
た人も(原爆)すごく苦しかったと思いま
す。手がやけて肉が落ちてしま
いとネットワークに人をのせるのが
大々だったというのがツライ
にのこりました。死亡率も40
%でかなり高い数値でした。太
陽よりも温度が高いのが広島
中に広がったとすごく大々
だ”と思います。それがウラ
を60km 中の1km で広島をおさ
たのでビックリしました。原爆につ
いてはあまり知らなかったけど
この授業を受けて、知れたの
でよかったです。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

私は原爆のことをなにも知りませんでした。でも、この授業を受けて原爆のことが少しわかったような感じがしました。

私は原爆チームには、行ったことがないけど写真で見た人形より悲惨だったと聞いてすごいわらい体験をしたんだなと思いました。

動画で話していた時、最後に泣きながら話していたからよ、ほとその体験がつかれたんだなと思いました。

昔みたい原爆が落されてもたいしょできるように今の日本になってほしいと思いました。

今後原爆チームに行くきっかけがあったら今日の授業のことをおすねないようにしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくはあまり原爆のことを身近に感じていませんでした。心の中で「原爆など日本には落ちないので自分には関係ないとも思いました。しかし、今回の特別授業を受けて、「原爆」のことをよく知ることができて、日本にまた落ちたら大変だ」と感じました。これまで「原爆が本当に落とされたのは二回だけで、その二回とも日本です。日本にとっては大変重要なことだ」と思いました。人間の力で「原爆を止めるのは不可能ですが、「落とせ」という命令がなければ止められます。広島原爆は止められませんでした。今後またそのような話が進んでしまったり、過去の広島にどういふふうしたか、考えなおして止められるといいです。今回は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

原爆が、どれだけ悲惨だったかが分かりました、
あの、肉がはかれおちている人形をさえ、とても悲惨
だったのに、それに、「こんなやさしい物ではない」と
言うなんて、えうごうな物ということが分かりました、ほくが
今回の授業で一番いんしょうにのこったのが原子力
爆弾がおちる時の動画がいんしょうにのこりました、
なぜかという、皆が生活しているところに、爆弾を
おとすなんて、ひどい!と思ったからです。

今回の授業をムダにはせず、だれかにおしえて
いたり、親に話したりして、皆に知ってもらいたい
と思っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

名前は表面に記入してください

10/28

第二次世界大戦が1945年8月6日の広島で
 大きなことかおこって、いて「助けて」「助けて」
 という声かおることか不気味でした。歴史の
 授業よりもすごく面白かあり、悲しかった
 でした。原爆のことかきいてわかんないこと
 かたくさんありました。原子爆弾の中心
 温度は100万℃で太陽の何百倍もの温
 度でしたので、そこからやけどや燃えつきる人の
 気持ちかよくわかりました。ウランか燃
 えるとあんなにけのひか、いかにでいたから
 60倍もよろからた。約4700kmの直径ま
 で、被害かでることかわかります。それに
 最後の4-7-7で、おじいさんか「きらい
 たな」という一言の意味かわかりました。
 それはあの人かよりももっとひどい状況
 態たらたという意味でしよう。この話か
 伝かることか、核兵器廃絶に
 つながって、いってほしいです



原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

10/28

おいそがしい中、このような時間を設けていただき、本当にありがとうございました。ぼくは、実際に戦争を体験していませんが、このお話を聞いて、原子爆弾のおそろしさがわかりました。

池田さんは、今日話していただいたこと以外にも、もっとつらい思いをしていただけたと思います。

そのことを考えると、ぼくもつらいです。原子爆弾をおとされた日本もその時はつらいですが、

B29爆撃機に乗っていたアメリカ人も、とてもつらかったのだろうと思います。ぼくは、この話を

聞いて、戦争はやってはいけな

いことだと思いました。また、核兵器は、持ってはいけな

いものと、改めてわかりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

10/8

太平洋戦争・原子爆弾「リトルボーイ」の投下は広島にとりて大損害となり、たくさんの人々が亡くなり、大変なことだ」と今回あらためて感じました。

その中で、一番思、たことは、8月6日、8月9日と広島長崎に投下された原爆がもし候補となっていた京都に投下されていたら、日本の文化財の大部分が無くなってしまっていたということです。そうしたら今の和と洋ががらみ合うような文化まで無くなってしまおうと思いました。

太陽よりも熱い原爆がスカイツリーより低い高さで爆発すると人々は、数秒で姿がなくなるほどの強さで、さらに熱線をあびた人々が川に入ると蒸発するほどの熱はどれだけの熱いのだろうと考え怖くなってしまいました。けれど、このようなことがあったからこそ今の平和な世の中があるのだと思います。これからも世界中で原爆が使われないうちにいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

原爆暴のことについては自分はおそらくのこと
ことは、していたけれどもくあしいことは知
りませんでした。「リトルボー」は約3mも
ありまた。重さは約4tにもなるのに飛行機
で運ぶのはすごいと思いました。

表面が7000℃で太陽の表面温度をこえて
いるとなると想像もつかないほどの熱さだ
と思いました。地上でも3000℃になつて鉄もすく
とけてしまうような熱があつて人間が生きる
ふた所ではない気がしました。また地上
から600mとそれほどこ遠くない所で爆発
して、暴風や衝撃波もあつたのに生きて
いる人が少くとも多くいてよかたなと思
いました。ウランのボールの大ききものが爆
発してあんなに被害がでるときはおどろま
した。60kgも爆発したら日本全体が被害が
うのではないかとと思いました。

これから原爆のことを深く考えては
たいです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

私は池田義三さんのビデオをみて、とても心に残りました。池田さんが苦しい経験、思い出したくない経験を泣きながら話してくださっているのを見て、戦争はやってはいけないと、伝えるためだと改めてよく分かりました。

私はビデオで資料館をみたときの感想が「こんな生やさしいものではない。文や言葉がはいいいあられせないとおっしゃっていたのが強く心に残りました。

原爆のこと、そして義三さんが体験したことをまさのりさんがいっしょけんめいに教えてくださり、分かりやすくとてもためになる授業でした。

私は戦争の本を何度かよんだことはあるけれど、このような場で教えていただいたのはあまりなかったのもより具体的に様子が伝わってき、戦争のひさんさが「少しでも分かることか」できたんだと思います。

私は原爆ドームにいったことがあります。もう一度いってみたいと思いました。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

受

10/28

原爆先生の特別授業を(受)講して、
ぼくは、原爆の恐ろしさを知りました。
原爆の爆発で、吹き飛ばされたり大
やけどをしたりするのがもし、自分だっ
たらと考えるととても恐いです。やけ
どをしてとても痛そうです。皮が取れる時
は生々しくウジ虫もわいていることを想
像するだけでとても気持ち悪いです。也
かも熱湯で体の中の水分が蒸発しそ
の後の衝撃波で体がぐずれる、まるで
人が消えたようなことを聞いてとても
怖いと感じました。他にも原爆は7000℃
と太陽の温度をこえることがわかりました。
これで原爆の恐ろしさを知りました。
今日はありがとうございました。原爆の
恐ろしさを教えてくれてありがとうございました。
います。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゆこうの特別授業を受講して

今日は原爆のお話をしてくださりありがとうございました。国語の授業で平和のとりでを築くという原爆チームの話を読みました。そのときに原子力爆弾のこわさを学びました。それで今日の授業を受けました。それでわかったことは原子力爆弾は絶対に使ってはいけない物だとわかりました。広島市に落とされた爆弾リトルボーイのいりよくは、とてもすごいものだと思います。助けなどをしてしまて、助けようとした渡辺がいかれてしま、助けようのなことが聞いていて想像できました。その人たちはみんなそのようなことかおこるとは予想していません。だからこそとても大変な思いをした人だなと思いました。今ぼくたちが生きていくことはすごい大切なことなんだと新たに感じました。それにそのようなことかあったからこそ原子力爆弾は使ってはいけないとよくわかりました。きかかあれば広島資料館に行ってみたいと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

10/28

ぼくは、この授業で、原爆先生じゅこうの授業を聞いてものすごくこわい温度だとわかりました。爆弾をおとされてから人がどんどんなくなって、3000度と言う温度で人の髪の毛がはいってきて体の中の水分がなくなって死ぬ人が、はいいたなんて初めて知りました。太陽のまわりの温度は6000度なのに、地球の温度はそのとき3000度というすごい温度で、すごいと思いましたが、すごい温度なのに「たえた人がいなくなる」と思い、びっくりしました。

川もあつくなっていて、そのときはすごい温度なんだとあらためてじっかんしてしまいました。川にとびこんで川もあついとほしらずにとびこんでしまったというのも、すごい川があついとあらためてじっかんしてしまいました。もう、こんなことがないことを祈りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

ぼくは、前から戦争や核爆弾に関するテレビ番組をよく見ていました。だから、戦争の悲惨さは、知っているけど、こうして、学校の授業で原爆のことについて学べて、いい機会だと思いました。

今日のお話を聞いて思ったことは、罪のない市民の悲惨さです。ぼくは、原爆ドームに行ったことがあり、しょうかいをしていた人形も見ました。ぼくは、当時二年生だったので、とても恐怖でいっぱいでした。だけど、あれでも生かすということは、もとひどい姿をしていたことが想像できます。

市民はどんな気持ちでいたのかは、分かりませんが、ただ恐怖心につつまれていたことは分かります。

この原爆の恐ろしさは、ぼくたち若者が後の時代に伝えて、二度と核兵器を使用しない、むしろ核兵器は不用だという世界を作っていくしかないといけません。

だから、目頃から戦争の恐ろしさや悲惨さを知って、世界にまで訴えかければ、被爆者たちや戦死者も安らかに眠れると思います。

今日は、おもしろいなか、貴重なお話をしてくださり、真にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

10/28 (土)

私は、もちろん原爆を体験したことはありません。しかし、今日の話で、原爆のこわさが、言葉から、動画からひしひしと伝わりました。

今の私たちは、昔の人が体験した数々の苦しみは、よくわかりません。でも、その苦しみを知ることには、よりよい未来の第一歩ではないか、そう私は思いました。

原爆先生、もっとたくさんの人に、原爆のおそろしさを伝えてください。私は、そうすることで、原爆、戦争が、こわいものと知る人が増え、反対する声が高まると思います。

私は、いつか、原爆ゲームへ行こうと思っ、ています。

もっと原爆のことを知って、関心を深めたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

今日は、原爆についてお話をしてくれてありがとうございました。私は今まで原爆について少ししかお知りませんでした。でも今日の話を聞いていろいろなことを学びました。特に印象に残っていることは、最初の方であつたトラックで走っていると「助けて」と呼ぶ人間の話しです。体験した人にと比べてたゞその恐ろしさがおかたないけど、想像するとゾッとしました。もう一つ印象に残っていることがあります。それは原爆ドームを見にいったとき言った「きれいすぎる」という池田義三さんの言葉です。私は画像を見た時「こんな被害を受けていたんだ」と思いました。なのに「きれいすぎる」と聞いて、想像することができませんでした。

原爆って己々めてこおいと思いました。そしていつか原爆ドームを見にいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

原爆はもう二度とあってはならない
ものだということがあつたためてわかりました。
人がつくりだした物で人が亡くなるのはとても
かなしいことだと思います。

原爆先生の話を聞いて戦争のおそろし
さを知りました。爆心地に近づくにつれ、
被爆者の姿が人ではなくなつてゆくと聞き
とてもこわくなりました。手や体の皮がむけて
やけどをしていてなどと私には想像のできない姿
だ、たと思います。もう一つおどろいたのは、原爆
の爆発のもととなつたウランが1kgしか
爆発しなかつたことです。もし「リトルボーイ」
に7kgあつた60kgのウランが爆発したら
もっとひがいがでていたと思います。

また世界には15000発ぶんの原爆があ
ると知つたので、この先にもう二度とおこ
らないうよう、私たちがとせんして伝えて
ゆきたいです。



名前は表面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

今日は、原爆の話をしていただきありがとうございます。この授業を受け、ぼくは、原爆が落ちたときの様子や、そのあとの非難の様子がよく分かりました。原子力爆弾の衝撃の大きさも分かることができました。

原爆は衝撃だけで、多くの人や建物が焼失し、放射線や放射の元により、多くの人々が病気がかかってしまうと聞き、原爆はとてつもなくひかいの大きいものだと、さらに感じました。原爆により死んでしまった理由はたくさんあるなと思いました。また生き残った人たちの苦痛もとても通わりました。真黒になった死体を見るつらさや、少しでも救いたいという気持ちを持ちながらも、がんばってできる仕事をやる当時の人はすごいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくは特別授業を受けて、か
くはくた"人が広島におとされたと
きは今は比べものにならないほど
悲しかったということがい分かりま
した。牛舎にぼくは人間のふえが
とけてしまっというたりーレックに
人がすみになっってしまったというこ
とが一番しょうが"まが苦しかった
です。ぼくは二度とこのように
ぼくは、二度とこのようなことを
おこさないために、もぼくら一
人一人が、核はくた"人がうか
わねえとしまうとこのようになん
かすることかあると、いうことを
知ることが大切だと思っ
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

げんばくのおそろしさはうけつがられなければならぬと思いました。

二度はおきない方がいま生きている人、げんばくのえいぎょうで死んでしまった人たちもその方が幸せだと思いました。

私はげんばくの事がわかりませんでした。でも今日の授業でわかりました。

げんばくは天こうがいいかあるいかでうつし場所がちがうというのはとてもざんこくだとわかりました。リトルボーイをおとしたらすごく色々なものがなくなったり、こおさねたりしてさいあくだったことが想像できます。たった1kgで広しまかこおさねたウランの使い方はまちがってはいけないものだというのを考えさせてくれました。

私は小学生でなににもできないけどこねからも原火暴先生を絶えてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は表面に記入してください

10/28(土)

今回は、お忙しいなか、三小に来て、原爆
についてのお話しをしていただき、ありがとうご
ざいました。

僕の家族で、原爆を体験した人は一人もい
ないので、原爆の話聞くことは、今回が始めて
でした。原爆投下直後の広島の人々の様子、建物
の様子が、とても悲惨で、悲しい状態であつた
ことがよく分かりました。原爆の被害にあつ
た方で、そのときに生きていても、もうせくな
られた方が多いと思うので、次の世代に、
原爆の話を受けつがせていかなければいけ
ないなと思いました。

広島市当時の「人口35万人」「被爆者数24万
人」「死者数14万人」「死亡率40%」をたった1つ
のゴルフボールくらいの大きさのものがひき起
こしてしまうことが原爆の怖いところだなと
思いました。

絶対にこのようなことを起こさないために、
戦争はしてはいけないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

僕の祖父は、広島県の呉市に住んでいた
ことがあり、当時の写真をよく見せてくれます
が、今回は、別の視点で「原爆」について知ることが
できたことを、とても感謝しています。

「リトルボーイ」に入っているウランの量は60kgですが、
燃えたのは1kgということに、とてもまじろき、もし、す
べてのウランが燃え尽きたなら...と考えると、
近くの県60県分が燃えることになります。ウラン1
kgはゴルフボール1個分とほぼ同じ大きさという
ことから、こんなち、ほけな物が、人々の家族、土地さら
には笑顔さえも、壊してしまうのだと思うと、やりきれませ
ん。また、自分は原爆資料館に行ったことがあり、
そこに展示してある模型や資料を見て、「むじろ」と思
って見ていましたが、義三さんにしては、「甘いもの
なのだ」と思い、「原爆と戦争」について深く考えさせ
られました。

改めて、今回は貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。
ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

今回、広島市の原爆について受講して、
今まで、見たことも、聞いたこともなかった
ことがほとんどで、原爆の難しい所や原爆
後のうち側まで知れるとは思ってませんでし
た。話を聞いて一番びっくりしたのは、
原爆が起こるしゅんかんです。落ちる前の、あ
の風の音が聞こえてからいきなり「ドカーン」と
音が聞こえ、これが原爆が落ちるしゅんかん
だということがわかりました。

一番心に残ったことは、原爆後の人の姿です。
皮膚がはがれ落ちまだえ苦しんでいる人た
ちがいたということは、本当に忘れられません。
そして、原爆公園に行った時の池田先生のお父
さんの反のうにおどろきました。「きれいすきる」と
一言だけ言ったことです。実際はもろとひどか
ったことが伝わってきました。今まで、知らずともし
なかつた原爆の事に関心することができ、原爆
の重みに気づきました。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今まで原爆についてなんにも知りませんでした。ですが、原爆先生の特別授業を受けさせていたがいて、原爆のおそろしさやこわさ、原爆にあった人々の気持ちなどを感じました。ぼくは、原爆ドームなどの、原爆のおそろしさなどを語りかけてくるようなものは写真でしか見たことがありません。写真でも、かなり原爆について感じましたが、実際に見ると、もっと悲惨だと思えます。またスクリーンの写真を通して、原爆などの戦争は、これから先絶体あってはならないと、改ためてわかりました。

これから先、原爆のことを豆頁に入れていきたいと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28

私はこの授業を通して、原爆は二度とやらないでほしいと思いました。原爆で火が消火できなくて、私はとても大変そうだと思います。またこの被害で多くの方が亡くなりました。とても悲しい気持ちになりました。ですが原爆先生の父親は、少しでも命を救いたい気持ちが伝わってきました。また、多くの方が火焼けて、皮がはがれるくらいのけがでも、私はとても悲しい気持ちになりとても残念な気持ちにもなりました。また原爆は、ウランのかたまりの中の1kgだけで、広島県全体が火焼ける被害がとても悲しくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

私は今回の特別授業を受けて原子爆弾のことがわかりました。私が話を聞いておどろいたことはたくさんあります。たとえば、広島以外のこうほに横浜や新潟、京都などがあげられていたことです。しかも、京都が一番おされたというのを聞いてさらにおどろきました。また、被爆体験を聞いて人間だけれど、人間ではないということを知りました。私には想像を絶するようなことが起きていたということを知りました。また、原爆資料館での人形の画像は、私はひさんだと思いました。しかし、「みんなにきれいじゃない」という話を聞いて改めて、原爆のひがいを忘れずに禁止するべきだと思いました。原爆が死んでしま、た人の話を聞いて、い、しゃんで消えてしまい、黒いしみだけが残、たそんな話を聞いて、私はとてもこわくな、てしまった。私は原爆はダメだと思、ていたがなぜダメなのかはわからな、か。しかし、今回の話を聞いてこのようなひがいが出ないためにダメだということがわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

10/28(土)

今日の池田先生の授業を受けて
思ったことは、戦争(空しゅう)をして
はいけないと学びました。原爆が
広島に落とされたのは、知ってい
たけど、そこまでくわしくは知らな
かったので、昔の広島の人たちはこん
なつらい思いをしたのかと思ひ
ます。原爆の「リトルボーイ」は全長
3mあり、4tもあるものが広島に落とさ
れ爆破したと考えると、むくおそろし
いと思ひます。最近、北ミサイルとかがニュ
ースにのっていて、できればミサイルを飛ば
さなくてほしいと思ひています。学校で「未来
がよりよくあるために」で平和でいるための
案があったのでその案を使えば少し
はおさまるんじゃないかと思ひています。
今日学んだことを忘れないようにおぼ
えておきます。いそがしい中、授業をして
くれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

私は話を聞いて、体験は言葉や記録でも語りきれないんだなと思いました。衝撃波で建物がおろされる事などを聞いて原爆の被害は、思っていたよりひどかった事が分かりました。ウランが $\frac{1}{600}$ しか燃えなかったのに、広島は大きな被害が出て、世界にはまだたくさん核がある状況の深刻さを感じました。私は戦争の体験を語る人はたまたま本当に、世界から核がなくなっほしいのかもしれないと思いました。また、戦争を体験したときの気持ちは、言葉でも表せないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

名前は裏面に記入してください

私は、今日のこの授業で話を聞いて
思ったことは、原爆をもう二度と落とす
ほしくないと思いました。理由は、この
出来事で、14万人もの人がなくなっ
たからです。当時の広島^{ひろしま}の人口が35万人で
した。ここから考えると、こう人がな
くなっただけだと思いました。

当時、原爆を経験した人が、なくなっ
てきて、伝え手が少なくなっている今、
次から次の世代へ伝え手をバトンタッチ
していきたいです。そして私もその一人
になりたいです。それで、この私が
今日感じた原爆のおそろしさを伝えたい
です。

今日は、いそがしい中、原爆について
おしえていただきありがとうございます
でした。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

今回は、原爆について、教えてくださりありがとうございました。

原爆について、あまり分からなかったのですが、今回の特別授業を受講して、原爆について、よく知ることができました。

たった1回のウランで、広島市を消してしまうほどの力があるなんて、知りませんでした。戦争というものは、この世界では、最もやってはならないものだという事を、あらためて知りました。

今は、日本は平和ですが、昔は今みたいに平和ではなく戦争がはげしくて、昔の人は、戦争がはげしい中から生きてきたんだなと思うと、少しかなしいです。この世界の1人1人が平和をねがう事で、少しでも、平和に近づき、もっと笑顔で楽しく暮らせると思っています。